

【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名	三重県
政令指定都市名	
取組市町村名	鈴鹿市立長太小学校
取組団体・企業名	
取組の名称	小学3年 総合的な学習の時間（社会科関連） 「すずか市の食べものを知ろう」
実施時期	6月27日
取組内容に該当する食育ピクトグラム（複数選択可）	☐ 1 みんなで楽しく食べよう ☐ 2 朝ごはんを食べよう ☐ 3 バランスよく食べよう ☐ 4 太りすぎないやせすぎない ☐ 5 よくかんで食べよう ☐ 6 手を洗おう ☐ 7 災害にそなえよう ☐ 8 食べ残しをなくそう ☒ 9 産地を応援しよう ☐ 10 食・農の体験をしよう ☐ 11 和食文化を伝えよう ☐ 12 食育を推進しよう
取組内容	3年生の総合的な学習の時間に、社会科で学んでいる「すずか市」と関連づけて、地元の食べ物について考える食育授業を行った。 まず給食の写真を提示し、どの食材が鈴鹿市の食べものかを予想したり、鈴鹿市の食べもののクイズに取り組んだり、地元の食材に対する関心を高めました。その後、6月の給食献立表を見ながら、鈴鹿市産コシヒカリが使用されていることや、鈴鹿市産使用予定の食材には◎マークがついており、給食に多くの鈴鹿市産の食べ物が使われていることに気づかせました。さらに、「なぜ鈴鹿市の食べ物が給食に使われているのか」を個人やグループで考えを出し合い、発表させました。最後に、栄養教諭から「鈴鹿市の食べ物を知ってほしい」「食べ物を通して鈴鹿市のよさに気づいてほしい」「みんなが鈴鹿市産のものをたくさん食べると、作ってくれる人も喜び、作る意欲につながり、地元がもっと元気になる」という給食に込めた思いを伝えました。 ・児童のふり返りより 「すずか市の食べものがいっぱいあることがわかりました。」 「地元の食材を残さず食べてせいさんしゃをおうえんしたい。」 「新せんなきゅう食を食べれるのもうれしいし、こん立表にすずか市のマークがついているのをしらなかったから、よかったです。」 